



GemMed | データが拓く新時代医療 > 新型コロナ対応 > ファイザー・モデルナ社のコロナワクチンで心筋炎等の可能性、胸痛、動悸、むくみ、呼吸困難、頻呼吸などあれば医療機関受診を

ファイザー・モデルナ社のコロナワクチンで心筋炎等の可能性、胸痛、動悸、むくみ、呼吸困難、頻呼吸などあれば医療機関受診を

2021.7.9. (金)

📌 [新型コロナ対応](#) 📌 [ピックアップ](#)

ファイザー社およびモデルナ社の「新型コロナウイルス感染症に係るワクチン」において、因果関係は明らかでないが、接種後に▼心筋炎▼心膜炎ーが報告されているので、被接種者・保護者に対して「心筋炎、心膜炎が疑われる症状（胸痛、動悸、むくみ、呼吸困難、頻呼吸等）が認められた場合には、速やかに医師の診察を受ける」よう事前に説明する必要があるー。

厚生労働省は7月7日に通知「『使用上の注意』の改訂について」を発出し、こうした点について製薬メーカーに改訂を指示するとともに、医療現場に対し注意喚起を行いました（厚労省のサイトは[こちら](#)）。

新型コロナウイルス感染症については、再び東京都などで「感染患者が急拡大する兆しがある」ことから、4度目の緊急事態宣言が発せられます。こうした中では、やはり「感染防止策の徹底」と「医療提供体制の確保」が最重要施策となります。

前者の「感染防止策」については、これまでの▼マスクの着用▼手洗いの徹底▼3密（密接、密集、密着）の回避ーを継続することはもちろん、「ワクチン接種」に期待が集

まっています。ワクチン接種は、医療従事者から始まり、「高齢者」「一般国民」へと、順次、拡大されてきています。

現在、我が国では▼ファイザー社（コミナティ筋注（一般名：コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2））▼モデルナ社（COVID-19 ワクチンモデルナ筋注（一般名：コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）▼アストラゼネカ社（バキスゼブリア筋注（一般名：コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター））の3製品が薬事承認を受けています（これまでファイザー社とモデルナ社のワクチンが使用されている）。

このうち、ファイザー社のワクチンと、モデルナ社のワクチン（一般名：コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2））については、因果関係が明らかになっていませんが、接種後に「心筋炎、心膜炎」が報告されています。

そこで、厚労省はメーカー（ファイザー社および、モデルナ社ワクチンを国内供給する武田薬品社）に対し、次のような添付文書改訂を行うよう指示するとともに、医療現場や一般国民に注意を呼びかけました。

【コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン】

▽新たな【重要な基本的注意】として、「本剤との因果関係は不明だが、**接種後の▼心筋炎▼心膜炎**が報告されている。被接種者・保護者に対しては、**心筋炎、心膜炎が疑われる症状（▼胸痛▼動悸▼むくみ▼呼吸困難▼頻呼吸**など）が認められた場合には、**速やかに医師の診察を受ける**よう事前に知らせる」旨を追記する

▽新たな【臨床使用に基づく情報】（注意事項）として、▼海外で、因果関係は不明だが、コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）接種後に心筋炎、心膜炎が報告されている▼報告された症例の**多くは若年男性で、特に「2回目接種後数日以内」に発現している**▼大多数の症例で「**入院による安静臥床**」により症状が改善していることを追記する

ワクチン接種が進められていますが、とりわけ若年男性において「▼胸痛▼動悸▼むくみ▼呼吸困難▼頻呼吸」などがある場合には、速やかに医師の診察を受け、必要に応じて「安静臥床を確保する」などの対応をとることが重要です。